



豊かな心を持ち夢や目標に向かって自ら考え取り組む児童の育成を目指して

にじのはし

学校だより



発行日
R7.6.11
発行者
仲村 保

☆☆☆ 令和7年度 授業参観・学級保護会 ☆☆☆

8日（日）は、日曜授業参観と学級保護会を行いました。例年、この時期の日曜授業参観では、授業参観のみで学級保護者会は行っていなかったそうですが、学級の保護者が一堂に会し担任の学級経営方針と保護者を交えた懇談の場が必要だと考え行いました。学級担任と保護者とのつながりは個人面談等でも可能ですが保護者同士のつながりを作るには学級保護会が必要です。保護者の皆さまには、より良い学級づくり・学年・学校づくりに向けて今後ともご理解とご協力を宜しくお願い致します。



授業参観の様子

各学級・学年とも保護者が来校する機会を捉えて工夫していました。以前「秘密の県民ショー」で沖縄の授業参観の特徴が保護者を巻き込んだものとして紹介されていましたが、豊崎小でも、図工や家庭科等、子どもと保護者が一緒に取り組む様子が見られました。家庭科の縫物の学習は、ミシンも含めて保護者がいると助かると思います。

合唱の指導の様子

保護者のみな様が学級保護者会を行っている間は、体育館で校長講話と音楽の合唱の指導を行いました。音楽を担当している理祐先生と愛先生が校歌の指導を行ってくれました。梅雨明けのとても暑くなった体育館での指導でしたがみんなよく頑張ってくれました。理祐先生・愛先生ご指導ありがとうございます。

民生員のあいさつ

5月19日から23日の5日間、民生員の方々が朝の挨拶運動に駆けつけてくれました。民生員の方々が挨拶をすると、普段以上に子ども達も元気なあいさつをしてくれます。写真では分かりづらいですが、2年生から6年生までの「あいさつボランティア」の子ども達の



姿もあります。前任の新垣校長から聞いていましたが自主的に朝のあいさつ運動をする児童がいることに驚きと感動を覚えました。周りの人への思いやりの表われである「あいさつ」。日本一気持ちのよいあいさつができるように私も頑張りたいと思います。

コミュニティースクール



5月20日(火)、令和7年度豊崎小学校コミュニティースクールの第1回目の話し合いを行いました。令和6年度より豊見城市内の小中学校に導入されたコミュニティースクール。これまで学校側で決めていた学校運営をコミュニティースクールの委員の方々と協議しながら学校運営に取り組んでいくのがコミュニティースクールの意義です。20日(火)の話し合いでは、

昨年度に取り組んだ豊崎小学校区の防災の取り組みと夏休みのラジオ体操の取り組みを継続して取り組んでいくことになりました。コミュニティースクールの委員は、学校の職員と地域・保護者の方々を代表した10名の委員で構成しています。豊崎小学校では「地域と学び、地域と成長する児童・学校」を目指しこれから取り組んでいくこととなります。保護者の皆様のご理解・ご協力をお願いします。

児童会テーマは「彩」



令和7年度の児童会テーマが決まりました。例年、児童会がテーマを決めて、そのテーマに沿った取り組みを行っているそうです。今年度のテーマは「彩」。豊崎小学校の児童一人一人の個性が輝き、思いやりに彩られる学校作りを目指しているのだと思います。どのような取り組みがこれから行われるのか私自身、とても楽しみにしています。保護者にも児童会を中心にした取り組みを紹介していきたいと思います。

リコーダー講習 3年生



6日(金)、3年生を対象に渡辺延之先生を講師にリコーダーの講習会が行われました。渡辺先生は、様々なリコーダーを紹介しながら音色の特徴について説明してくれました。また、いい音色が出せるためのコツやリコーダーをするときの約束などこれからの音楽の授業に活かすことができる内容になっていました。去年も豊崎小に来たそうです。

保護者のみな様へ・・・「感謝」

8日(日)の授業参観では、保護者用の駐車場が無いなか来校してくださりありがとうございます。今後の学校行事等でも保護者には駐車場ではご不便をおかけしますがご協力をお願いいたします。

